

令和6年度当初予算は、人口減少問題の克服に向けた「未来の秋田を支える人への投資」や、県民の生命や財産を守るための「気候変動等に対応した防災力の強化」に取り組むとともに、「新秋田元気創造プラン」に掲げる「賃金水準の向上」、「カーボンニュートラルへの挑戦」、「デジタル化の推進」の3つの選択・集中プロジェクトなどに予算を集中的に配分し、県民の安全・安心を土台に未来への架け橋を築くことを目指して編成した。

当初予算の主な内容

新 あきた企業連携型奨学金返還助成事業 … 320万円

官民を挙げて大卒者等の更なる県内定着・回帰を促進するため、本県産業の新時代への挑戦に向けて飛躍を目指す企業と連携し、県内就職者の経済的負担を軽減する、新たな奨学金助成制度を創設する。

● 若年女性の県内定着促進事業 …… 7,255万円

若年女性の県内定着を促進するため、県内外の女性に向けた県内企業の魅力の発信や、若年女性に魅力ある職場づくりを推進する。

新 外国人材受入サポートセンター（仮称）設置事業 …… 870万円

企業からの相談対応等をワンストップで行うサポートセンターを設置するとともに、市町村との連携による受入環境づくりを促進する。

新 介護業務「カイゼン」推進事業 1億9,221万円

介護現場の業務改善相談の実施や、介護従事者の負担軽減を図る介護ロボット等の導入経費へ助成する。

● 河川改修事業 …… 56億3,740万円

令和5年7月大雨等により氾濫・浸水被害が発生し、今後再度の被害が見込まれる河川について、短期間で集中的な改修を実施する。

令和6年度 一般会計 当初予算

5,842億3,400万円

● 次期総合防災情報システム整備事業 5,036万円

避難情報発令の迅速化等を図るため、市町村と連携し、システム構築に向けた実施設計を行う。

新 スタートアップエコシステムAKITA推進事業 …… 3,948万円

県内からスタートアップを創出するための支援体制を構築し、事業の成長段階に応じた支援を提供する。

新 秋田臨海処理センター

エネルギー供給拠点化事業 …… 19億5,305万円

CO₂排出削減とエネルギー自立化を実施するため、秋田臨海処理センターにおいて再生可能エネルギー設備等を導入する。

● ツキノワグマ被害防止総合対策事業 5,336万円

ツキノワグマ被害防止のため、県民への啓発を行うほか、市街地への出没など緊急的な事案に迅速に対応するための体制を整備する。

2月議会 代表質問

佐藤 正一郎 [湯沢市・雄勝郡]

- ◆ 災害に強い県土づくりについて
- ◆ 県政の重要課題と予算編成について
- ◆ 市町村との事業連携について
- ◆ 若者の県内回帰と人材の確保について
- ◆ 医療圏の再編に伴う地域医療の充実について
- ◆ 県立循環器・脳脊髄センターの機能について
- ◆ 高等学校への学校運営協議会制度の導入について
- ◆ 犯罪の防止と安全な地域づくりについて
- ◆ 知事の政治姿勢と政治資金について

2月議会 一般質問

三浦 英一

[由利本荘市]

- ◆ 地域外から人を呼び込む
高等教育について
- ◆ クマ対策について
- ◆ ライドシェアをはじめとした
地域交通の確保について

2月議会 総括審査

三浦 茂人 [秋田市]

- ◆ 秋田市外旭川地区
まちづくりについて
- ◆ 知事の政治姿勢について

山形 健二 [横手市]

- ◆ スポーツ立県あきた
について
- ◆ 若者の県内定着・
回帰について